



一人は皆のために 皆は一人のために

わだち

福脊連通信
2023.1
No. 217

編集：福岡県脊髄損傷者連合会 〒830-0001 福岡県久留米市小森野 8-23-201 TEL092-771-6744

新年の挨拶

会長 藤田 幸廣

昨年末から厳しい寒さが続いておりますが、会員の皆さまにおかれましては、ご健勝にお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、今回は百道浜シーホークホテルにて開催いたしました。この度福岡市において公益社団法人全国脊髄損傷者連合会第22回定時総会福岡県大会を2023年6月9日（金曜日）・10日（土曜日）にてアクロス福岡7階大会議及び交流会を西鉄グランドホテルにて開催いたします。

福岡県脊髄損傷者連合会は年々会員数の減少が続いておりますが今年は兎年であります。全国大会を契機として第22回定時総会福岡県大会の開催をできるためにも会員の皆様のご理解、参加のご支援を賜り躍進の年としていきたいと思っております。

尚、会員様の交流会を2月～3月に予定をしておりますご案内をいたします。

会員の皆さまの一層のご活躍とご多幸を心より祈念いたします



福岡県大会の動き

現在の福岡県大会の動きについて報告いたします。

7月から全脊連本部と月1回のペースでZOOMでの打合せを進めています。

会場はアクロス福岡7階大会議室、交流会は西鉄グランドホテルで開催します。少し離れているので移動が必要です。宿泊は、西鉄グランドホテルの一般客室が使いにくいので周辺のバリアフリー化されたホテルにも宿泊する事になります。また、助成金については、県に申請中です。

大会の講演テーマは、全脊連本部で次の3案に絞っています。

- ①「障害者総合支援法改正」
- ②「権利条約の対日審査と総括所見について」
- ③「地方組織どうしの意見交換会」

あと1案を預損連絡会との合同企画で1月末までに提案して頂く予定です。

内容がある程度、確定すれば開催案内を作成し各支部長等へ送付。その後、後援、広告、協賛、展示等の依頼、交流会の企画、大会プログラム作成等を進めていく予定です。

現在、限られた役員のみで手探りで準備している状況です。

地元開催を機に会活動の活性化に少しでもつなげていきたいと思っております。会員の皆様のご参加とご協力をよろしくお願い申し上げます。

現段階の日程表です。これから変更があると思いますが、大まかな大会の流れとなります。

次号では、確定した内容をお伝えします。

第22回定時総会福岡県大会 日程表(案)

■第一日目 2023年6月9日(金)

1. 受付 13:00 ~ アクロス福岡7階
2. 公開講演Ⅰ(ライブ配信) 14:30~ 16:00
演題： 障害者総合支援法改正
講師：厚生労働省障害保健福祉部（要請中）
3. 代表者会議(ZOOM 併用) 16:15 ~ 18:00
西鉄グランドホテルへ移動
4. 夕食 宿泊ホテルのレストラン等でお召し上がりください。

■第二日目 2023年6月10日(土)

1. 受付 09:00 ~ 10:00 アクロス福岡7階
2. 開会 式典 10:00 ~ 10:50
3. 公開講演Ⅱ(ライブ配信) 11:00 ~ 12:00
演題： 権利条約の対日審査と総括所見について
講師：内閣府障害者政策委員会・前委員長 石川准氏（要請中）
4. 昼食 12:00 ~ 13:00
5. 公開講演Ⅲ(ライブ配信) 13:00 ~ 14:00
演題： 地方組織どうしの意見交換会
講師：(要請中)
6. 総会 14:15 ~ 16:30
7. 記念写真撮影 16:35 ~ 17:00
西鉄グランドホテルへ移動
8. 親睦会 19:00 ~ 21:00

長崎の旅

大里 恵

11月上旬、全国旅行支援が始まる前にコロナによる行動制限が解除され、久しぶりに長崎市に旅行計画を立てることにした。数ヶ月前にホテルを予約し、その後全国旅行支援が始まりました。先にホテル料金を払うと全国旅行支援は使いませんが、今回たまたま当日払いにしていたので、ワクチン4回を打っていたので、ホテルに直接連絡し、全国旅行支援を受けつけてもらうことに成功した。そのおかげでホテル代が5000円引き＋クーポン3,000円分をゲットすることができた。

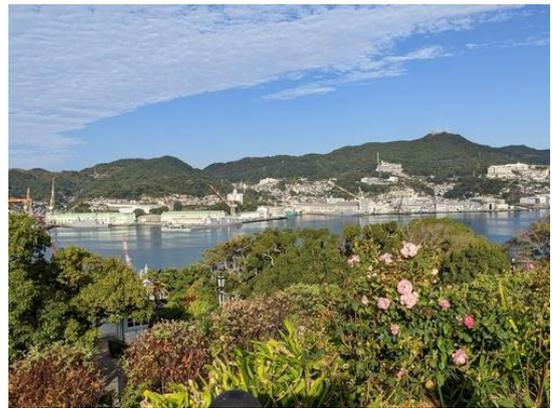
長崎市では着いた当日に眼鏡橋や出島を観光しました。眼鏡橋近くには車いすトイレがあり時間を気にすることなく食事を含め観光ができました。夕方あこがれていた長崎中華街を観光し、そして中華街で中華料理を食べ、大変満足でした。



長崎中華街

翌日、観光でお決まりのグラバー園を観光することになりました。皆さんご存知のように長崎は坂の街で、なおかつグラバー園は小高い山の上であり、急な坂道が沢山あります。

車椅子でも楽に観光移動できる方法はないかと事前に調べ、坂道下の正面入り口ではなく、正面入り口より向かって左手奥の方にある第二



グラバー園からの風景

ゲートという車椅子にはとても都合の良いルートがありました。第二ゲートに入るには、まず、斜めになった山を這うようなエレベーター形式のケーブルカーみたいなもので一気に5階まで上り、ここから平たい道を通って、さらにエレベーターがあり3階まで上り、グラバー園の頂上にある第二ゲートから入りました。ここからは車椅子で上ることなく下りるばかりのコースで、グラバー園を観光することができました。ただし、坂道を下るにも介助者は必要かもしれません。ただし、上るよりは介助者もかなり楽なことは言うまでもありません。

私は知り合いがグラバー園を出て、下のほうの店に行くというので、一般の方が入る出口から出て、かなり急な坂を下って行きましたが、一般出口から出ないで下に降りないのであれば、グラバー園の脇にある動く歩道で上へ行き、入ってきた第二ゲートから出ることをお勧めします。

わだち原稿のお願い

～ 近況報告、バリアフリー、街で気づいた事、詩、…何でも結構です。～

「わだち」をしばらく休刊していましたが、役員会で話し合い、年に数回、発行する事になりました。

来年度は全国脊髄損傷者連合会の総会が福岡県で開催されますので皆様に内容や情報について報告いたします。

また、会員間の近況や情報も年に数回、報告したいと思えます。

しかし、これまで会員の皆様からの情報、お知らせ、その他（近況報告や質問や疑問等）情報提供があまりなく、更にはこちらからの呼びかけもほとんどなかったことを深く反省しています。

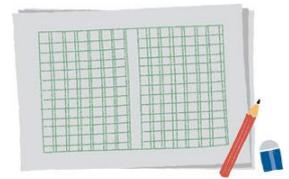
今後はどんな情報や内容でも構いません。近況報告、バリアフリーについて、街で気付いたこと、詩、その他、文章は短くても結構です。原稿をお待ちしています。

年に1回は皆様に原稿を投稿していただければページ数が少なくても「わだち」が皆様

のお手元に届いたときに、会の状況が少し分かっていただけではないでしょうか。

これからは皆様からの原稿が少したまり発行できる程度になってきたら、次回の「わだち」を発行したいと考えています。どうか皆様のご協力よろしくお願いいたします。

原稿の送り先は、下記までメールまたは郵送でお願い致します。



「わだち」の原稿送り先

〒833-0055

筑後市熊野 1825-1-411 東 聖二

電話 090-4515-9083

メール east@apost.plala.or.jp

fukusekiren-kasuga@cello.ocn.ne.jp

編集後記

昨年は、思いもよらない事が起こり、理不尽さ、無力さを感じる先が見えない混迷の一年でしたが、最後のワールドカップの戦いには元気をもらいました。

思いもよらない身近な事の一つに我が身の老化現象があります。

ある時、時間に追われ、車いすから慌ててぴょんと車に飛び乗ったつもりが、思いもよらない低空飛行。お尻がわずかに座席シート先端に着地したものの今にも転落寸前。反射的に左手でドアを抑えた瞬間、激痛が左小指

に走る。全治3ヶ月の脱臼、未だに小指をしっかりと曲げることが出来ません。

やはり年ですね。

今年は、うさぎ年。ぴょんと飛びたいものですが、慌てずしっかり準備と工夫をしながら自分なりの飛び方で進みたいと思っています。

福脊連も今年は「わだち」の再発行、福岡大会の開催と忙しくなりそうです。少しでも飛躍できる年にしたいものです。

コロナは未だ落ち着きませんが、今年もどうぞよろしくお願い致します。